

# 図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423  
 栃木県芳賀郡市貝町市塙147  
 Tel 0285-68-4380  
 URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホームページは  
こちら



ツイッターでも  
情報配信中!

市貝町立図書館  
『いっとくん』  
@ittokun\_ichikai



## 12月のイベント

感染症対策のためサービスを制限しています。  
 サービスの変更・再開・イベントを中止する場合はホームページやtwitterで随時お知らせします。

### ★冬のオブジェ工作

日時：12月3日（土）「クリスマス工作」  
 12月11日（日）「お正月工作」  
 14:00～ ※時間は両日とも同じです

内容：冬のオブジェを作ります。  
 ※開催日によって工作の内容が違います

定員：両日とも各10名

対象：幼児～小学生 ※小学3年生までは保護者同伴  
 受付期間：11月2日（水）～※定員になり次第終了  
 申込方法：カウンターまたはお電話



★開館時間 9:30～19:00★

### ★ダンボの会のクリスマスおはなし会

日時：12月25日（日）10:30～（50分程度）  
 場所：1階 おはなしコーナー

内容：ボランティアによる、お子様向けの絵本の読み聞かせです。今回は「クリスマスおはなし会」です。ご家族皆さままでぜひお楽しみください。

### ★いっとくんおたんじょうびきせかえぬりえ

ぬりえ配布期間：12月23日（金）～1月29日（日）

ぬりえ掲示期間：1月4日（水）～1月29日（日）

内容：いっとくんの誕生日1月19日をみなさんの素敵な作品でお祝いしてくれると嬉しいです。  
 力作お待ちしております！（参加者にスタンプあり）



お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

### ★歴史民俗資料館のイベント

「ミニギャラリー展」

期間：11月26日（土）～12月18日（日）

※休館日は図書館に同じ

内容：各教室・講座での作品を展示し、活動状況を紹介します。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020



### ★図書館まつりを開催しました★

11月20日（日）第10回いちかい図書館まつりを開催しました。ご来場いただいた皆さま、ご協力いただきました関係各所の皆さまには心よりお礼申し上げます。

これからも安心・安全に楽しめるイベントを企画してまいりますので、市貝図書館をどうぞよろしくお願いいたします。

イベントの様子を裏面で紹介しています。



### ★蔵書点検結果のお知らせ★

10月に実施した蔵書点検で14点の資料が不明となっています。現在追及中ですが、不明資料の内容をお知らせします。

#### ●一般書（小説）

「美しい時間」村上 竜//著（ベストセラーズ）

#### ●ヤングアダルト（小説）

十二国記シリーズ「白銀の虚 玄の月①～④」他3点  
 小野 不由美//著（新潮社）

#### ●児童書

「妖怪ウォッチオフィシャル攻略ガイド」（小学館）  
 他2点

#### ●コミック

「青春してるかい!①②」亜月 亮//著（集英社）  
 他1点

## 図書館カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29 年末年始休館	30 年末年始休館	31

2023年 1月

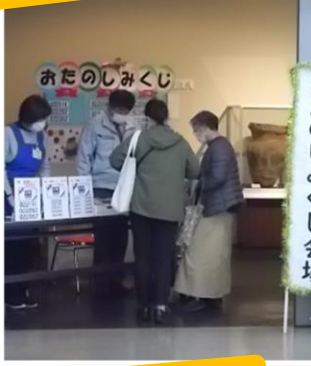
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31※				

…休館日

※月末資料整理日

★1/4 来年初の開館日に来館する  
 いっこある……かもっ

おたのしみくじ



ボードゲーム



本好きアピール缶バッチガチャ



いっとくんグッズ販売



ダンボの会のおはなし会



南極クラス



キッチンカー&フリーマーケット



## 今月のスタッフおすすめ本 「年末年始に読みたい小説」

「坂木司リクエスト！  
和菓子のアンソロジー」

小川 一水 // 著  
(光文社)



年末の大掃除の後は、疲れた体に甘いものが欲しくなりませんか？  
炬燵に蜜柑は冬の定番ですが、お正月の“和”の雰囲気に合わせて、  
和菓子はいかがでしょう。

坂木司を始めに、10人の作家達が、和菓子をテーマに綴る、個性  
的な短編の詰め合わせです。

旅先の異国の地で和菓子が登場したり、推理ものや恋愛もの、近未  
来的なSF調のものなど、バラエティー豊か。それぞれに違う味わい  
で、甘味に興味がなくとも、楽しめると思います。

お好みの作風の作家に出会えたら、来る年の楽しみが増えますよ。  
(スタッフ：はりねずみ)

## しゅうちゃん の ひとりごと



過日、「ありがとう円楽さん大喜利」がテレビで放映されていました。メンバーがそれぞれ感謝や思い出を盛り  
込んで回答し合い、最後に紫色の着物が飾られた円楽さんの席に座布団が10枚積み重ねられました。

9月30日、六代目三遊亭円楽さんが私と同い年の72歳でこの世を去られました。あまりの突然の訃報に悲し  
みが込み上げてきました。私は楽太郎時代から大ファンで、昭和の名人の孫弟子世代のトップランナーだと思っ  
ていました。二つ目時代から人気番組「笑点」に出演し、長く三遊亭楽太郎として多くの皆さんに親しまれてき  
ました。栃木県でも白鷗大学の非常勤講師として活躍されていたことはご承知のとおりです。マスコミに売れた  
だけでなく、早くから落語そのものが高く評価されていました。私が最初に生で見たのは、昭和52年秋、新宿  
の末広亭だったと思います。演目は確か「たいこ腹」だったと記憶しています。その時のフレッシュな印象はい  
まだに脳裏に焼き付いています。近年では新型コロナウイルス感染拡大の中でも大きなイベントをプロデュース  
され、特に博多・天神落語まつりなどを成功させました。亡くなる直前のころ、テレビで姿を見たとき「みつも  
もなくともよいから、死ぬまで寄席の高座に立ちます」と病み上がりの体に鞭打って復帰した第一声の言葉が今  
でも耳に残っています。